



平成23年度 天王寺区運営方針 実績・評価について

経営課題1 【災害に強く犯罪の少ない安全安心なまちづくり】

経営課題全体としての評価結果の総括

具体的取組の中には目標を達成できず進捗が遅れているものもあるが、災害時における自助・共助の取組等を推進することができ、つながり合い、支え合い、助け合うまちづくりの実現に向け一定の成果があったものと認識している。進捗が遅れている具体的取組についても早急に課題を整理し、次年度、精力的に取組んでいく。

自己評価

★★★★☆

3点

1-1・1-2 災害時における自助・共助の取組の促進

めざす成果の達成状況

- ・(自助の取組) 家具の固定率 世帯数の **37.7%** (目標 平成28年度 **50%**)
災害時の持ち出し品等の用意率 世帯数の **45.2%** (目標 平成28年度 **50%**)
- ・(共助の取組) 連合振興町会単位での自主的・主体的な災害避難訓練の実施
振興町会単位での災害時の要援護者の避難支援プランの作成数の増

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・地域住民による自主的な勉強会等の開催の促進 年9回 (目標 年9回)
- ・家具固定ワークショップの開催 年6回 (目標 年6回)
- ・収容避難所開設・運営訓練等の支援 2連合振興町会での訓練実施 (目標 2連合振興町会)
- ・安心安全カードの普及 カード7,000枚配布 (目標 10,000枚)
- ・災害時要援護者の避難支援プランの作成 避難支援プラン作成増に至らず (目標 プラン作成数の増)

1-3 発生状況に応じた効果的な防犯対策

めざす成果の達成状況

街頭犯罪の発生件数の減少

- ・重点対策の5手口 (自転車盗・車上ねらい・部品ねらい・ひったくり・路上強盗)
▲139件 ▲52件 ▲99件 +1件 ▲6件 (目標 対前年比減)
- ・街頭犯罪全体の件数 平成23年発生件数 801件 (平成22年 1,101件 22年比 ▲27.2%)
(目標 平成27年における発生件数 22年比 ▲30%)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・自転車盗対策 2つ目のカギ取り付け 1,954個 (目標 2,000個)
- ・車上ねらい、部品ねらい対策 警告横断幕設置 2箇所 (目標 看板60枚 ポスター1,300枚)
- ・ひったくり・路上強盗対策 警告看板9枚・ポスター100枚設置
(目標 看板10枚、ポスター100枚)
- ・落書き消去活動の支援 青色防犯パトロールグループ拡充に至らず (目標 拡充1グループ)
消去活動0回 (目標 1回)

1-4 子育て世帯の孤立化の防止と子どもの安全

めざす成果の達成状況

- ・子育てに対する不安や悩みを抱えた子育て世帯で相談先や交流相手がいない世帯の減少
- ・子どもに対する声かけ事案件数の減少 平成23年度 6件 (▲11件 22年度 17件)
- ・新規参加する子育て世帯の増加

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・子育て支援関係機関と連携した子育て世帯の交流促進
子育てメールマガジン登録者の増 822人 (目標 500人以上)
子育て愛あいフェスティバルの開催 1回 (目標 1回)
- ・子ども安全マップ作成・普及の支援 作成に至らず (目標 2連合振興町会エリア)

1-5 高齢者のひきこもりや虐待の防止と交通安全意識の高揚

めざす成果の達成状況

- ・地域とのつながりのない高齢者の減少
- ・「ご近所の助け合いネット」が見守る高齢者や障害のある人の数の増加
- ・高齢者の交通事故件数の減少

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・ご近所の助け合いネット構築支援 対象者数の増 10名 (目標 15名)
構築支援町会の増に至らず (目標 3振興町会以上)
- ・愛あいふれあいまつりの開催 参加者 836名 (目標 1,000人以上)
平成23年度 50歳未満の参加者割合 47% (前年比+10.3%)
(目標 50歳未満の割合の増)

経営課題2 【快適でいきいきと暮らせるまちづくり】

経営課題全体としての評価結果の総括

具体的項目で掲げた各項目については概ね目標の達成に向けて取り組み、全体としては各戦略とも効果を上げているものと考えている。

今後、誰もががすこやかでいきいきと暮らし続けることができるまちづくりを実現するために、現在進めている各具体的取組がその施策・事業の目的に照らしてどのような効果があるのか検証し、より効果的なものとなるよう絶えず改善を図っていく。

自己評価

★★★★☆

3点

2-1 迷惑駐輪をしにくい環境づくり

めざす成果の達成状況

- ・区内の鉄道駅周辺の放置自転車台数合計の減少
平成21年2月 3,224台⇒平成23年2月 486台 (▲2,738台)
(目標 平成25年度までに約600台減少)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・迷惑駐輪防止の啓発と環境づくり 啓発活動の実施 16回 (目標 10回以上)
- ・区民の自転車に関する交通ルール・利用マナーの向上 小学校4年生を対象とした講習会 7校
1校は小人数のため隔年開催 (目標 8校)

2-2 区内への花苗の配置の推進と地域住民の憩いの場の創出

めざす成果の達成状況

- ・区内の花苗配布場所 平成 23 年度 36 箇所 (目標 25 年度中 40 箇所)
- ・区民が立ち寄り、個人やグループで語らい、憩える場所の創出 (目標 27 年度までに 9 か所)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・花とみどりのまちづくり事業の推進 グリーナリー会員による花苗育成 2 回 (目標 2 回)
- ・憩いの場「グリーンすぽっと」 具体的方法を検討 (目標 創出する具体的方法の検討)

2-3 区民による健康づくりの促進

めざす成果の達成状況

- ・天王寺区の国民健康保険加入者の特定健診受診率の向上
平成 20 年度 16.1% →平成 22 年度 18.2% (目標 25 年度 20.0%)

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・特定健診の受診勧奨 区ホームページを活用した啓発 7 回 (目標 6 回)
- ・区民との協働による健康づくり事業の実施 ウォーキング 3 回 (目標 3 回)

2-4 文化活動の機会の提供と情報の発信

めざす成果の達成状況

- ・自己実現や生きがいづくりに向けた自主的な学習や文化活動を行ったことのある区民の割合の増加

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・区民の自主的な学習や文化活動の支援 区ホームページによる情報提供 21 回 (目標 6 回以上)

2-5 子ども・青少年の体験活動や交流の推進

めざす成果の達成状況

- ・「こどもの環境ととのえ隊」の地区レベルの活動を平成 27 年度までの 5 年間に全地区で実施
- ・天王寺区ジュニアクラブ会員のうち年間 1 回以上活動に参加する会員数 300 人以上確保 (平成 27 年度)
- ・子供会会員数を毎年 450 人以上確保 平成 24 年 1 月現在 405 人

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・「こどもの環境ととのえ隊」活動の支援 地区レベルの活動 1 地区 1 回 (目標 3 地区各 1 回以上)
- ・天王寺区ジュニアクラブの活動の支援 新規登録会員数 31 人 (目標 20 人以上)
- ・子供会活動の支援 区ホームページを活用した情報提供 7 回 (目標 4 回以上)

2-6 人権意識、男女共同参画意識の高揚

めざす成果の達成状況

- ・人権意識の高まった区民の割合の増加
- ・男女共同参画意識の理解が深まった区民の割合の増加

具体的取組の実施状況 (主なもの)

- ・人権意識の高揚に向けた啓発活動 講演会の開催 3 回 (目標 3 回以上)
- ・男女共同参画意識の高揚に向けた講演会の開催支援 講演会の開催 1 回 (目標 1 回)

2-7 障害のある人に対する自立支援に関する情報提供と相談支援及び地域住民の障害のある人に対する理解と交流の促進

めざす成果の達成状況

- ・相談コーナーや区役所における相談件数の増加
- ・障害のある人の社会参加について理解を持つ住民の増加

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・障害のある人に対する相談支援 個別相談の実施 2回（目標 2回以上）
- ・てんのうじふれあいスポーツ事業 区民ポッチャ大会 1回（目標 1回）

経営課題3 【にぎわいと活力のあるまちづくり】

経営課題全体としての評価結果の総括

民間事業者と連携した情報発信、周遊ガイドマップの作成などについては具体的取組の目標を達成したが、目標を達成できなかった項目も多いことから、課題を整理し、見直しを図っていく。

また、区内には多くの歴史的・文化的な資産が存在し、さまざまな伝統行事やイベント等が開催されていることから、今後、目指す成果につながるように、より一層効果的に情報発信していく必要があるものと考えている。

自己評価

★★☆☆☆

2点

3-1 天王寺・阿倍野エリアにおける民間事業者、地元商店街等との連携

めざす成果の達成状況

- ・観光客など区来訪者数の増大

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・天王寺動物園等と連携したスタンプラリーの実施 実施に至らず（目標 参加者数 1,000人以上）
- ・民間事業者との連携によるエリアの魅力の発信 情報発信 8回（目標 3回以上）

3-2 上本町地区における民間事業者、地元商店街等との連携

めざす成果の達成状況

- ・観光客など区来訪者数の増大

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・上町台地周遊ガイドマップの作成 作成 10,000部（目標 10,000部）
- ・ガイドマップを活用したスタンプラリーの実施 実施に至らず（目標 参加者数 1,000人以上）
- ・「上本町 YUFURA」周辺の商店会の活動支援 活性化事業（うえほんバル）の実施 1回（目標 1回以上）

3-3 商店街の活性化

めざす成果の達成状況

- ・商店街の空き店舗数の減少

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・店舗誘致などに向けた商店街活性化方策の支援 活性化事業の実施に至らず（目標 活性化事業の実施 1回以上）

経営課題4 【つながり合い、支え合い、助け合うまちづくり】

経営課題全体としての評価結果の総括

地域住民の交流促進、地域活動団体間の連携促進について、概ね具体的取組の目標を達成したものと考えている。今後、地域コミュニティの復興に向け、より多くの地域住民が地域に関心を持ち、目指す成果につながるように、地域課題の解決に向けて協働して活動する地域住民の取組を積極的に支援していくこととしている。

自己評価

★★★★☆

3点

4-1 地域住民同士の交流を促進し、自ら住んでいる地域に関心を持ってもらう

めざす成果の達成状況

- ・地域活動団体の活動に新たに参画した人の増
- ・地域活動団体の組織率の向上

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・地域活動掲示板の設置 2 小学校下に設置（目標 2 校）
- ・災害時の共助のためのつながり合いの大切さの意識喚起
町会未加入マンション等への防災課題説明会開催 9 回（目標 9 回）
- ・「聖和寄合いまちづくり」の活動支援 新たなメンバーの掘り起こし 9 人（目標 5 人以上）

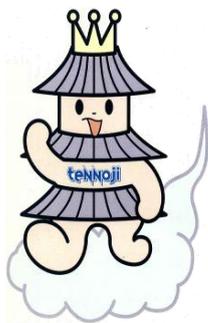
4-2 地域活動団体間の連携の促進

めざす成果の達成状況

- ・複数の地域活動団体が連携した活動の増

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・地域活動団体の連携支援 団体相互の連携・協力による活動提案 3 項目（目標 3 項目以上）
- ・地域を越えた情報共有・交流の促進 2 連合振興町会（目標 2 連合振興町会以上）
- ・地域活動協議会の設立支援 3 連合振興町会エリア（目標 3 連合振興町会エリア）



経営課題5 【区役所力の強化】

経営課題全体としての評価結果の総括

地域課題の解決に向けた区役所と地域とのコーディネート機能の強化を果たすための地域別担当制の充実については、地域課題の情報の収集に着手した段階にとどまり、今後、しっかりと情報収集を行ったうえで、支援体制を強化していくためには、地域別担当制を再編したうえで、区役所のコーディネート機能の充実を図っていかねばならないものと考えている。

区民の意見を区政に反映させる仕組みの構築として、新たに区政会議を設置したが、会議の運営上の工夫が必要である。

また、様々な情報媒体を活用した情報発信については、民間広報誌等を活用した情報発信など業績目標を上回る成果を達成しているが、今後、より一層効果的な情報発信していく必要があるものと考えている。

自己評価

★★★★☆

2.5点

5-1 地域別担当制の充実

めざす成果の達成状況

- ・各連合で地域課題解決に向けた議論や活動が行われ、区役所がコーディネート機能を果たしている状態

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・地域別の課題の共有化
情報の収集に着手した段階にとどまり、提案に至らず（目標 地域の課題解消に向けた提案）

5-2 区民の意見を区政に反映させる仕組みの構築

めざす成果の達成状況

- ・区運営方針及び区において実施される本市事務事業に対する意見・提案の収受及び施策・事業への反映

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・区政会議の設置・運営 2回（7月・10月）開催（目標 上半期中に開催）

5-3 様々な情報媒体を活用した情報発信

めざす成果の達成状況

- ・区民モニターを活用した情報媒体の満足度調査 満足度 70%

具体的取組の実施状況（主なもの）

- ・民間広報誌等と連携した情報発信 13件（目標 3件以上）
- ・携帯端末を利用したメールマガジンの登録の促進 603件 266%増（目標 対前年比 10%増）

自己評価の凡例

- | | |
|-------|---------------|
| ★★★★★ | 目標を大きく上回る達成 |
| ★★★★☆ | 目標を上回る達成 |
| ★★★☆☆ | 概ね目標どおりの達成 |
| ★★☆☆☆ | 目標を下回った |
| ★☆☆☆☆ | 目標を全く達成できなかった |